

1. 件名：日本原子力研究開発機構の大洗研究所（北地区）の施設検査に関する面談

2. 日時：平成30年5月30日 13時30分～14時40分

3. 場所：原子力規制庁10階打合わせスペース

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 検査グループ 専門検査部門

大東首席原子力専門検査官、前田上席原子力専門検査官、

岡村主任原子力専門検査官、田代検査技術専門職

日本原子力研究開発機構 大洗研究所

材料試験炉部 主査 他1名

5. 要旨

(1) 日本原子力研究開発機構（以下「事業者」という。）から、配付資料に基づき、ホットラボ排気筒取替工事の施設検査に係る期日変更理由について、以下のとおり面談を行った。

- ・ホットラボの排気筒について、事業者が排気風量の自主検査を行ったところ、判定基準を満たしていなかったため、検査を延期し、原因調査を実施した。
- ・原因調査の結果、排気筒に新設した風量計に入力する調整係数が原因と判明したため、実排気風量の測定等を行い再設定した。
- ・風量計の調整係数を見直したことにより、排気風量は判定基準を満たしたので、施設検査を再開したい。

(2) 原子力規制庁から、以下の内容を伝えた。

- ・風量計の調整係数が適切な方法で求められたことを風量計の取扱説明書等で説明すること。
- ・施設検査の日程については、調整の上後日連絡する。

(3) 事業者から了解した旨の回答があった。

6. その他

配付資料

資料1：核燃料物質の使用施設等の施設検査申請書期日変更について